



本庄市徘徊高齢者見守り事業

どこシル伝言板® とは？



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ瞬時に発見通知メールが届きます。発見者はQRコードを読み取ると、ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかるので安心です。チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板® の特徴

読み取ると発見者の
手順を確認できます

準備はこれだけ

1. スマホのメールアドレスを用意する
2. 登録シートの記入
3. ラベルシールの貼付け

耐洗ラベル



衣服等にアイロンで貼付けます

蓄光シール



持ち物等に貼る暗闇で光るシール

24時間365日OK

夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した3名へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをしやすい

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



耐洗ラベル(アイロン可のもの)



蓄光シール(アイロン不可のもの)



お問い合わせ

本庄市 高齢者福祉課 長寿いきがい係

電話：0495-25-1722



1

事前受付 初期登録



ケアマネジャー等に相談しながら登録シートを記入します。登録シートをもとに自治体(もしくは保護者)にて情報登録後、ラベルシールが配布されます。

2

ラベルシール 貼付け



配布された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180℃のアイロンで圧着します。

ご本人

行方不明
↓
保護

発見者

3

QRコード読取



発見者

4

読取通知 メール受信



保護者

発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読取通知のメールが届きます

事務局も
受信

登録シートが重要!

どこシル伝言板登録シート	
記入日	年 月 日
保護対象者名	
<p>◎ 保護対象者のニックネーム</p> <p>※呼ばれて返事してももらえない名称</p> <p>※個人情報保護法の観点から、氏名(姓・名・フリガナ)での登録は禁止です</p> <p>例: お父さん、先生、ご自宅や職場で呼ばれていた愛称等</p>	
◎ 生年月日(年月まで)	西暦 年 月
◎ 性別	男 ・ 女
◎ 身体的特徴	<p>※身長や体型、メガネの有無、よく掛けるものなど記入してください</p> <p>例: 身長 150cm ① 両耳中音 ② 眼鏡使用</p>
◎ 既往症	<p>例: ① 認知症 ② 糖尿病</p> <p>※今までにかかった大きな病気など記入します</p>
◎ 保護時に注意すべきこと	<p>※発見した方へのアドバイスなど要する際に、最初に押さえるべき事項を詳細に記入します</p> <p>例: ・ 右耳が聞こえないので、左耳に話しかけてください</p> <p>・ 「はい/いいえ」と話しかけると誤解しやすいので、必ず「はい」と話しかけてください</p> <p>・ 汗や服臭がありましたら、服着替の可能性がありますので、所持している物をなるべくお持ちください</p>
◎ 発見通知メールアドレス	<p>※発見時に連絡を受けるメールアドレスです</p> <p>※記入した方が可能な方を3つまで登録できます</p> <p>(例: 主力保護者、二重保護者、介護施設等)</p>

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、発見者がご本人に接する際の手助けとなります。ケアマネジャーに相談しながら、適切な情報を記入しましょう。

8

ご本人
発見者



お迎え
↓
ご帰宅

保護者

7

発見者

伝言板でやりとり

保護者

5

情報の確認 現在地入力



発見者

警察や病院が保護した場合のみ、電話番号の記載が可能です

6

発見通知 メール受信



保護者

発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます

事務局も
受信